

やれる**可能性**を探し出す！
新しいことに**チャレンジ**!!

久世市長 所信表明

(令和3年6月30日)



はじめに

多くの皆さまの温かいご支持をいただき、市政を担わせていただくことになりました。今、市長に就任し、責任の重大さを痛感いたすとともに、改めて、半田市の未来のために粉骨砕身の思いで市長職を全うしていく覚悟であります。大任を与えてくださいました市民の皆さまのご期待にお応えできるよう、様々なチャレンジに取り組み、すべての市民が幸せを実感できる、未来に希望を持てる社会の実現を目指してまいります。そのために、私自身が職員の先頭に立って、これからの4年間の市政運営に取り組んでまいります。

取り組むべき課題 その①

新型コロナワクチン接種

半田市医師会を始め、関係機関のご協力のもと、現在60歳以上の方の接種を進めております。6月20日からは毎週日曜日に、半田病院にて集団接種を行うほか、市内のクリニックなどの個別医療機関からも予約枠数を上乘せするなどのご協力をいただいた結果、接種を希望される65歳以上の方への接種は、7月末までに完了する見込みであります。安心・安全な暮らしを1日でも早く取り戻すためには、市民の皆さまへのワクチン接種をこれまで以上にスピードアップさせる必要があります。そのため、企業や半田商工会議所等と連携を図り、ありとあらゆる方策を駆使して、ワクチン接種のスピードアップをしてまいります。

市民の皆さまにおかれましては、スピード重視にあたり、いくらかの不便をおかけすることもあるかと思いますが、一刻も早く日常を取り戻すためにも、ご理解をお願いするとともに、早期の接種にご協力をお願い申し上げます。



▲ワクチン接種の様子

取り組むべき課題 その②

市内経済の立て直し

コロナの長期化で市内経済は大きな打撃を受けております。特に、飲食店などは、緊急事態宣言に伴う休業や営業時間の短縮など大変苦しい経営状況となっております。「売り上げが大きく減った、このままでは経営が成り立たない」といった切実な声も直接お聴きしております。

また、コロナの影響で職を失うなど大変苦しい生活を強いられている方も数多くいらっしゃいます。何とかこの非常事態を乗り切るために、市民お一人2万円分の地域振興券を配付し、市内消費を促し、地域でお金を回すことで、経済の活性化と困窮者支援に取り組んでまいります。

詳細につきましては、半田商工会議所をはじめ、市内事業者の方々の意見なども聞き、準備ができ次第、議会にお諮りをさせていただきます。